

明塾新聞 十二月号

タイムマシンだよ！



講師挨拶 上岡佑二先生



集中、選択、要領

なにごとくも、その気になつてうちこまないともものにならないうちこまなく、ここにあらざれい。「こころ、ここにあらざれば、見れども見えず、聞けども聞こえず」というではないか。気力もなく、ただなんとなく勉強していても身につかない。一に負けん気、二に根気、三・四がなくて五に元氣と覚えておいてほしい。

「要領が悪いんです。勉強の仕方をお教へ下さい」と相談をしてくる生徒がいる。要領は自分が苦労しないと身につかない。色んな人に聞いてまわつて

も、すぐに役立つことは少ない。実際に自分でやりながら、いつのまにか会得するしかない。勉強とは自分に合ったやり方で要領よく効率的にやるこゝとが大切である。

勉強しているのに模試や実力テストの点数が上がらない。努力の成果が結果に表れるのは、少なくとも三ヶ月後だと思つてほしい。入試の近い諸君には酷な言い方だが、がまんの時期も必要なのだ。

モーレツ(猛烈)に参考書や問題集をどんどんやる、少し要領の悪い完全主義の生徒に多い。時間をかけているわりに肝心なポイントがつかみきれない。

入試までの時間は限られている。重要なことを選択して、効率よく集中して学習することを心がけてほしい。諸君の、追い込みの奮闘を期待したい。

塾生にきてみました！ タイムマシンがあれば

タイムマシンがあれば、行ってみたい時代は「未来」です。なぜなら、未来で私たちは、どう進化しているのか、すごく気になるからです。

久御山中学校一年

内田琴葉さん

タイムマシンが存在したら私は日本史三大ミステリーを解明したいです。一つ目は「邪馬台国が九州と近畿どちらにあったのか」、二つ目は「織田信長を殺したのは本当に明智光秀なのか」、三つ目は「坂本龍馬は誰が殺したのか」です。それぞれの時代に行つて目撃したいです。

洛北高校附属中学校三年

尾谷悠愛さん



(イラスト 尾谷悠愛さん)

僕は、タイムマシンがあれば未来に行き、未来の自分に会いたいです。「ドラえもん」で、子どものび太が、大人のび太に会いに行くと、「子どものころ、会いに行つたのを覚えていゝる。」というようなことを大人のび太が言うお話があまりあります。僕は、これを体験してみたいです。そして、大人になったとき、今の姿の僕が来るのもおもしろそうだと思います。

大淀中学校二年

鹿野翔太くん

塾生にきてみました！

嘘のような本当の話

Part 2

僕の友だちのお父さんは結婚を二回した。

一回目のお母さんと二回目のお母さんの名前は、漢字も読み方も全く同じ。

僕の友だちはどんな気持ちだろう。

西宇治中学校三年

青野羚くん

募集！

パーティーメニュー

年末年始、ごちそうを食べる機会が増えそうですが、忘れられない会食や、パーティーの献立にまつわるエピソード、大好きなクリスマスメニユーに関するお話などを教えて下さい。

【応募方法】文章、写真、イラスト等、すべて用紙は自由です。お名前を記入して、担当の先生にお渡し下さい。次号で紹介させて頂きます。

【締め切り】十二月十四日(水)
【特典】先着十名様に図書カード五百円分を進呈させて頂きます。

※募集テーマ以外の作品も、随時受け付けています！

